



もみじ座

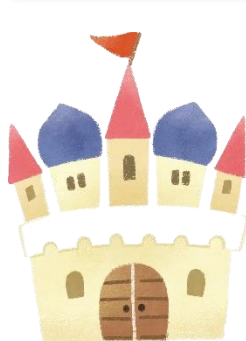


保育士：中村 泉

昨年度復活をした療育指導室職員による「劇団もみじ座」は好評で、今年度も新メンバーを加え、パワーアップしてやってきました！復活して2年目を迎えた療育指導室「劇団もみじ座」の新作は…「白雪姫」。8月1日から開幕し、9月1日に千秋楽を終えました。

「老婆に変装した悪いお妃に毒リンゴをもらい、食べた白雪姫は小人のお家で倒れてしまいましたが、王子の愛によって復活！幸せに暮らしました」という物語です。

楽しんでくださる皆さんの様子を見て、演者たちもパワーをもらい、1ヶ月頑張ってきました。次回は2月の冬公演を予定しています。演目は……未定です。なので！「これ見たい！」など、リクエストをぜひ！療育指導室職員まで声をかけてみてくださいね。またお会いしましょう♪



発行責任者
広島西医療センター
療育指導室

還暦お祝い会

保育士：久保田 あゆみ、飯塚 結花

令和7年9月18日(木)に「人生の扉～赤に染まる、感謝のひととき～」をテーマに、3名の方の「還暦を祝う会」を療育訓練室と居室でのリモートにて実施しました。テーマの通り会場を赤に染め、ドレスコードは「赤」で参加者の皆さまに赤の飾りを身に付けてもらいました。

人生にはいくつもの節目がありますが、今回は節目の「扉」をモチーフに、「入場」、「20代のころ」、「40代のころ」、そして「現在」と4つの扉をあけて60年の月日を会場の皆さまと一緒に振り返りました。当時の出来事や流行を懐かしみ、当時の思い出話に花が咲き、笑顔がたくさん溢れました。また、新甲院長や家族からお祝いのメッセージを頂き、会場の皆さまで、「おめでとう」と「ありがとう」を伝えあう温かい会になりました。

人生の節目であるこの日を皆さまとお祝いできることをとても嬉しく感じています。これからも人生の節目と一緒に立ち会っていけたらと思います。ご参加頂いた皆さま、ありがとうございました。



七五三お祝い会



保育士：國知 美海

1若葉病棟では、8月に七五三のお祝い会を行いました。対象児の兄姉も、今年度7歳、5歳と節目の年を迎え、「家族全員でお祝いしたい」という家族の思いから、七五三の時期を少し早めて、主治医、看護師、他利用者の皆さんとお祝い会を行いました。お祝い会では、主治医や病棟師長からのお祝いメッセージや、「アンパンマン」の歌に合わせて参加者全員で楽器演奏をして賑やかに過ごしました。

また、職員と一緒に療育活動で作成した千歳飴の袋に、メッセージカードや手形・足形を入れ、「大好き！」の気持ちを込めて本人から家族へプレゼントしました。家族と一緒に祝いし、記念撮影をすることができて、私たち職員も嬉しく思います。

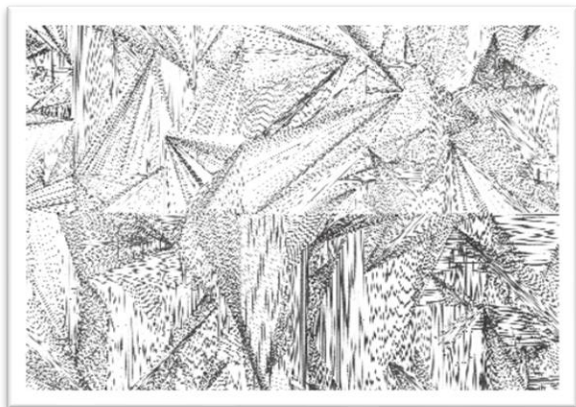
とてもあたたかいお祝い会になりました♪♪



「肢体不自由児・者の美術展/デジタル写真展」出展

児童指導員：木原 みひろ

社会福祉法人日本肢体不自由児協会が主催する「肢体不自由児・者の美術展/デジタル写真展」へ利用者さんそれぞれが思い思いに取り組んだ写真やコンピューターアート、絵画の作品を応募しました。作品展を通してみなさんへ発信します！



「どの角度からでも、はいどうぞ！」



「ウナギの着ぐるみに入ったさかな」

写真愛好会



「今年もきれいなサクラ」

図書館掲示コーナー

保育士：中村 泉

8月から患者図書室に若葉病棟、あゆみ病棟利用者さんの作品を展示しています♪2か月ごとに作品が入れ替わります。

ぜひ、見てください！感想もお待ちしております☆

